

南部片富士湖だより

No. 59 平成23年 4月27日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976

水辺施設の安全利用点検 実施

4月19日（火）、ダム管理者・盛岡市（公園管理者）と合同で、四十四田ダム管内の水辺施設において安全利用点検を行いました。

一般利用者が増えるこれからの時期に施設を安全に利用できるよう、四十四田ダム周辺、柳平水辺公園、松園水辺公園で点検を行いました。

年末の大雪や、東日本大震災による損傷などについて今回は特に重点的に確認しました。

その結果、

- ① 四十四田ダム周辺については、危険な箇所はありませんでした。
- ② 柳平水辺公園、松園水辺公園では、どちらも年末の大雪による倒木や枝倒れが多く確認されました。また、散策路にある柵の腐食や不法投棄物など確認されました。倒木や枝倒れ、不法投棄物については撤去を行います。柵については、直ちに立入禁止措置を行い、今後補修を行います。

今後も、施設を安全に楽しく使用できるよう、点検を行っていきます。



点検中の様子



柵の腐食部分



倒木や枝折れが多くみられました

湖面巡視を行いました

4月14日（火）には、冬期間湖面の結氷で実施できなかった、四十四田ダムの湖面巡視を作業船で行いました。

巡視では、ダム湖岸にたくさんのゴミが確認されましたが、ダム湖には特に異常はみられませんでした。

ゴミは、ダム湖周辺及びダム湖より上流の川に投棄されたものが、ダム湖まで流れてきたものと思われます。発砲スチロールやタイヤ、ペットボトルなどが多く、中にはテレビや冷蔵庫なども流れてきています。

これらのものは、ダム湖の水質悪化やダム設備の故障にもつながるので、ゴミの投棄は絶対にやめましょう。



たくさんのゴミが漂着し、水質や環境悪化が懸念されます。

新年度のダム放流

今年度初めてとなる、ダム放流を行いました。

ダム放流は、4月20日現在までに3回行われ、3回目の放流は現在も継続しています。

最近の暖かさで昨年未降った大雪の雪解けが進んだこと、また低気圧の影響で雨が降ったため流入量が増えて放流となりました。

昨年度の放流が5月15日からの開始に比べ、今年は約1ヶ月早く行われました。

最近、3月11日の地震及び余震により、「ダムは安全ですか」の問い合わせがあります。震度4以上の地震が発生した場合、直ちにダム施設の点検を必ず行っていきます。現在までに、異常はありませんので、安心していただきたいと思います。また、点検の結果については、ホームページでも発表しておりますので、ご確認いただければと思います。



H23.4.18の放流の様子

ヘリポート使用

北上川ダム統管理事務所の駐車場にあるヘリポートが、被災地への中継地として使用されています。

- ・ 3月13日
- ・ 4月 1日
- ・ 4月16日

以上3回使用しました。

ヘリポートとして使用する場合、駐車場は閉鎖となります。

ご協力お願いいたします。



H23.4.16 ヘリが着陸しました

◇ お知らせ ◇

例年行っていた『四十四田ダム見学会』は、中止となりました。今後の状況と合わせ、秋頃の開催を考えています。決定次第、別途お知らせする予定です。

また、『四十四田ダム ライトアップ』は、東日本大震災による電力不足に配慮し中止とします。



H23.4.18 撮影

編集後記

『桜の花を愛でる習慣は、日本人ならではの』

先日、散歩途中に1本の桜の木を見つけ、何輪かの花が咲いているのを見た時に思い出した言葉です。新聞かテレビだったように思います。開花宣言が発表される前だったので、自然と心がウキウキしました。

また、四十四田ダム周辺には、約600本の桜の木があり、連休頃には満開になる予定です。

辛く悲しい出来事ばかりが続いているように思いますが、桜は人を優しくしてくれる感じがします。いつか、みんなが笑顔でゆっくりと、桜を見れる日が早く訪れるよう願っています。(福)